



## 2021年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2021年5月12日

上場会社名 株式会社かわでん

上場取引所 東

コード番号 6648 URL <http://www.kawaden.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 信岡 久司

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 神保 能郎

TEL 03-6433-0135

定時株主総会開催予定日 2021年6月25日

配当支払開始予定日

2021年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	18,623	11.4	1,444	63.9	1,422	41.1	962	45.3
2020年3月期	21,009	8.1	881	28.7	1,008	18.3	661	25.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	300.36		6.6	7.1	7.8
2020年3月期	206.64		4.7	5.2	4.2

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 百万円 2020年3月期 百万円

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	20,824	14,876	71.4	4,644.23
2020年3月期	19,340	14,114	73.0	4,406.22

(参考) 自己資本 2021年3月期 14,876百万円 2020年3月期 14,114百万円

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	2,146	1,415	242	9,133
2020年3月期	1,033	708	413	8,645

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当 率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		40.00		40.00	80.00	256	38.7	1.8
2021年3月期		40.00		40.00	80.00	256	26.6	1.8
2022年3月期(予想)		40.00		40.00	80.00			

### 3. 2022年3月期の業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,250	1.4	400	38.8	390	39.5	250	39.0	78.05
通期	18,500	0.7	800	44.6	780	45.2	500	48.0	156.09

## 注記事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

### (2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	4,192,000 株	2020年3月期	4,192,000 株
期末自己株式数	2021年3月期	988,786 株	2020年3月期	988,786 株
期中平均株式数	2021年3月期	3,203,214 株	2020年3月期	3,203,214 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている事業見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については添付資料P.3「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績等の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 企業集団の状況 .....	4
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
4. 財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 貸借対照表 .....	5
(2) 損益計算書 .....	7
(3) 株主資本等変動計算書 .....	8
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(重要な会計方針) .....	11
(追加情報) .....	12
(貸借対照表関係) .....	12
(損益計算書関係) .....	13
(株主資本等変動計算書関係) .....	14
(キャッシュ・フロー計算書関係) .....	15
(企業結合等) .....	15
(持分法損益等) .....	15
(セグメント情報等) .....	16
(1株当たり情報) .....	17
(重要な後発事象) .....	17
5. その他 .....	18
生産、受注及び販売の状況 .....	18

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績等の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が長期化する中で、二度の緊急事態宣言発令や東京オリンピック・パラリンピックの延期などにより経済活動が大幅に制限され、景気は厳しい状況での推移が続きました。

当業界におきましても、企業収益の悪化に伴う民間設備投資の減少や受注環境の悪化などが懸念され非常に不透明感が強い状況が継続しております。

このような状況下で、当社は取引先様、従業員並びにその家族の安全を第一に考え、新型コロナウイルス感染拡大の防止に努めながらも、全力を傾注し営業活動・コスト削減に取り組んでまいりました。しかしながらこの厳しい受注環境の中で売上高は18,623百万円（前期比11.4%減）となりました。

利益につきましては、生産の平準化や徹底したコスト削減などにより、営業利益は1,444百万円（前期比63.9%増）、経常利益は1,422百万円（前期比41.1%増）、当期純利益は962百万円（前期比45.3%増）となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

## ・資産、負債及び純資産の状況

## (流動資産)

製品が227百万円減少したものの、現金及び預金が488百万円、売掛金が91百万円それぞれ増加いたしました。これらの結果、流動資産合計は前事業年度末比336百万円（2.3%）増加し、15,285百万円となりました。

## (固定資産)

無形固定資産が63百万円減少したものの、山形工場の新塗装工場建設に伴う建設仮勘定の増加などにより有形固定資産が1,021百万円増加したことに加え、投資その他の資産が188百万円増加いたしました。これらの結果、固定資産合計は前事業年度末比1,146百万円（26.1%）増加し、5,539百万円となりました。

## (流動負債)

未払法人税等が222百万円増加したことに加え、未払消費税が154百万円増加いたしました。これらの結果、流動負債合計は前事業年度末比641百万円（15.8%）増加し、4,691百万円となりました。

## (固定負債)

長期借入金が20百万円、退職給付引当金が30百万円及び役員退職慰労引当金が26百万円それぞれ増加いたしました。これらの結果、固定負債合計は前事業年度末比79百万円（6.7%）増加し、1,256百万円となりました。

## (純資産)

前事業年度の期末配当128百万円及び当事業年度の間配当128百万円があったものの、当期純利益962百万円の計上により利益剰余金が705百万円増加したことに加え、その他有価証券評価差額金が56百万円増加いたしました。これらの結果、純資産合計は前事業年度末比762百万円（5.4%）増加し、14,876百万円となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は、投資活動によるキャッシュ・フローで1,415百万円の資金の減少及び財務活動によるキャッシュ・フローで242百万円の資金の減少があったものの、営業活動によるキャッシュ・フローで2,146百万円の資金の増加となりました。この結果、前事業年度末比488百万円(5.7%)増加し、9,133百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における営業活動による資金の増加は2,146百万円となりました。これは法人税等の支払額366百万円など資金の減少があったものの、税引前当期純利益の計上1,414百万円及び減価償却費の計上436百万円など資金の増加があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における投資活動による資金の減少は1,415百万円となりました。これは山形工場における新塗装工場建設及び、各事業拠点における事務用機器の入替などに伴う有形固定資産の取得による支出1,372百万円及び無形固定資産の取得による支出11百万円などの資金の減少があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における財務活動による資金の減少は242百万円となりました。これは長期借入れによる収入350百万円による資金の増加があったものの、長期借入金の返済による支出283百万円及び配当金の支払額256百万円など資金の減少があったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期
自己資本比率(%)	68.0	73.3	70.1	73.0	71.4
時価ベースの自己資本比率(%)	41.1	45.4	47.8	29.6	39.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	0.4	0.9	0.7	0.9	0.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	340.2	206.7	266.2	174.7	385.7

※自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

1. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式総数をベースに計算しております。
2. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
3. 有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについてはキャッシュ・フロー計算書の「利息の支払額」を使用しております。

## (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症拡大が長期化している影響により、多くの企業における業績悪化が見られる中で、より厳しい受注環境が継続するものと予想されます。

その中で当社は

- 効率的生産技術を進展させ、品質、納期への対応面で他社に比べて競争優位性を増大させる。
- 顧客満足度120%達成を経営目標とし、お客様中心主義を徹底する。
- 生産コストの低減、生産効率の向上を目指し全部門で平準化を目指す。

以上のことに傾注してまいります。

次期の業績見通しにつきましては当社の優位性を強化し営業展開を行っていくものの、緊急事態宣言の再発令や感染力の強い変異ウイルスが広がりを見せるなど、新型コロナウイルス感染症が収束する時期は不透明であり、依然厳しい状況が続くものと想定され、売上高予想を18,500百万円といたしました。利益につきましても減収や受注環境の悪化の影響などにより営業利益800百万円、経常利益780百万円、当期純利益500百万円を予想しております。

2. 企業集団の状況

最近の有価証券報告書(2020年6月29日提出)における「事業系当図(事業の内容)」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略しております。

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

## 4. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,645,038	9,133,484
受取手形	686,972	729,839
電子記録債権	1,033,327	867,642
売掛金	2,687,757	2,778,861
製品	1,177,439	949,965
仕掛品	334,781	355,352
原材料	298,892	369,624
前払費用	32,221	40,045
その他	53,171	61,773
貸倒引当金	△1,466	△1,458
流動資産合計	14,948,135	15,285,128
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,845,265	4,826,469
減価償却累計額	△3,378,145	△3,437,696
建物(純額)	※1 1,467,120	※1 1,388,773
構築物	539,782	555,128
減価償却累計額	△419,586	△433,437
構築物(純額)	120,196	121,691
機械及び装置	2,352,464	2,361,181
減価償却累計額	△1,828,599	△1,973,718
機械及び装置(純額)	523,864	387,463
車両運搬具	51,552	53,305
減価償却累計額	△44,547	△48,511
車両運搬具(純額)	7,004	4,793
工具、器具及び備品	1,011,839	975,861
減価償却累計額	△782,626	△804,251
工具、器具及び備品(純額)	229,212	171,610
土地	※1 589,136	※1 591,000
リース資産	28,201	28,667
減価償却累計額	△20,389	△19,439
リース資産(純額)	7,812	9,228
建設仮勘定	34,752	1,325,828
有形固定資産合計	2,979,099	4,000,389
無形固定資産		
借地権	8,960	8,960
電話加入権	12,726	12,726
ソフトウェア	300,971	237,966
ソフトウェア仮勘定	7,330	6,820
その他	41	8
無形固定資産合計	330,029	266,481

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	274,314	343,727
出資金	529	519
長期前払費用	21,574	18,287
差入保証金	125,309	129,307
会員権	14,129	15,529
保険積立金	174,589	190,342
繰延税金資産	469,886	571,456
その他	3,058	3,055
投資その他の資産合計	1,083,391	1,272,225
固定資産合計	4,392,520	5,539,097
資産合計	19,340,656	20,824,226
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,826,316	1,842,875
短期借入金	※1 541,663	※1 491,657
1年内返済予定の長期借入金	※1 221,097	※1 266,592
リース債務	2,819	2,760
未払金	368,073	401,256
未払法人税等	274,264	496,931
未払消費税等	148,131	302,594
未払費用	104,371	125,692
前受金	14,071	11,063
預り金	51,601	94,808
賞与引当金	497,000	655,000
流動負債合計	4,049,411	4,691,233
固定負債		
長期借入金	※1 175,067	※1 196,010
リース債務	5,773	7,391
退職給付引当金	801,147	831,354
役員退職慰労引当金	177,845	204,420
資産除去債務	17,351	17,351
固定負債合計	1,177,185	1,256,528
負債合計	5,226,596	5,947,761
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,124,550	2,124,550
資本剰余金		
資本準備金	531,587	531,587
その他資本剰余金	945,230	945,230
資本剰余金合計	1,476,817	1,476,817
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	12,321,990	13,027,837
利益剰余金合計	12,321,990	13,027,837
自己株式	△1,862,288	△1,862,288
株主資本合計	14,061,069	14,766,916
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	52,989	109,547
評価・換算差額等合計	52,989	109,547
純資産合計	14,114,059	14,876,464
負債純資産合計	19,340,656	20,824,226



## (2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	21,009,844	18,623,735
売上原価		
製品期首たな卸高	1,179,781	1,177,439
当期製品製造原価	15,993,116	12,740,197
合計	17,172,898	13,917,637
製品期末たな卸高	※1 1,177,439	※1 949,965
製品売上原価	15,995,458	12,967,672
売上総利益	5,014,386	5,656,063
販売費及び一般管理費	※2, ※3 4,133,007	※2, ※3 4,211,704
営業利益	881,378	1,444,358
営業外収益		
受取利息	79	84
受取配当金	10,375	9,010
受取賃貸料	5,527	5,728
保険配当金	13,798	5,827
諸手当見積差額	128,460	-
受取保険金	-	5,361
その他	35,884	12,143
営業外収益合計	194,126	38,155
営業外費用		
支払利息	5,994	5,424
売上債権売却損	43,138	34,153
売上割引	11,456	13,772
閉鎖工場等関連費用	5,450	5,262
その他	796	1,041
営業外費用合計	66,836	59,652
経常利益	1,008,668	1,422,861
特別利益		
固定資産売却益	※4 112	※4 -
投資有価証券売却益	-	0
特別利益合計	112	0
特別損失		
固定資産除却損	※5 6,313	※5 8,159
特別損失合計	6,313	8,159
税引前当期純利益	1,002,467	1,414,702
法人税、住民税及び事業税	301,442	566,398
法人税等調整額	39,100	△113,800
法人税等合計	340,542	452,598
当期純利益	661,924	962,104

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	2,124,550	531,587	945,230	1,476,817	11,916,322	11,916,322	△1,862,288	13,655,401
当期変動額								
剰余金の配当					△256,257	△256,257		△256,257
当期純利益					661,924	661,924		661,924
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	405,667	405,667	-	405,667
当期末残高	2,124,550	531,587	945,230	1,476,817	12,321,990	12,321,990	△1,862,288	14,061,069

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	111,428	111,428	13,766,830
当期変動額			
剰余金の配当			△256,257
当期純利益			661,924
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△58,438	△58,438	△58,438
当期変動額合計	△58,438	△58,438	347,229
当期末残高	52,989	52,989	14,114,059

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	2,124,550	531,587	945,230	1,476,817	12,321,990	12,321,990	△1,862,288	14,061,069
当期変動額								
剰余金の配当					△256,257	△256,257		△256,257
当期純利益					962,104	962,104		962,104
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計					705,847	705,847		705,847
当期末残高	2,124,550	531,587	945,230	1,476,817	13,027,837	13,027,837	△1,862,288	14,766,916

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	52,989	52,989	14,114,059
当期変動額			
剰余金の配当			△256,257
当期純利益			962,104
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	56,557	56,557	56,557
当期変動額合計	56,557	56,557	762,404
当期末残高	109,547	109,547	14,876,464

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	1,002,467	1,414,702
減価償却費	414,984	436,580
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△38	△7
退職給付引当金の増減額(△は減少)	31,790	30,206
賞与引当金の増減額(△は減少)	△30,000	158,000
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	28,003	26,575
受取利息及び受取配当金	△10,454	△9,094
保険配当金	△13,798	△5,827
受取保険金	-	△5,361
支払利息	5,994	5,424
固定資産除売却損益(△は益)	6,200	8,159
売上債権の増減額(△は増加)	112,675	28,706
たな卸資産の増減額(△は増加)	201,291	136,171
仕入債務の増減額(△は減少)	△230,310	16,559
未払消費税等の増減額(△は減少)	124,019	154,463
その他の資産の増減額(△は増加)	23,367	△13,129
その他の負債の増減額(△は減少)	△147,474	115,862
その他	-	△0
小計	1,518,716	2,497,991
利息及び配当金の受取額	24,253	14,922
利息の支払額	△5,916	△5,564
法人税等の支払額	△503,758	△366,305
保険金の受取額	-	5,361
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,033,294	2,146,405
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△515,034	△1,372,303
無形固定資産の取得による支出	△166,847	△11,888
投資有価証券の取得による支出	△624	△622
投資有価証券の売却による収入	3,235	0
差入保証金の差入による支出	△4,017	△8,259
差入保証金の回収による収入	326	84
その他の支出	△25,493	△22,313
その他の収入	112	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△708,342	△1,415,292
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△58,337	△50,006
長期借入れによる収入	200,000	350,000
長期借入金の返済による支出	△295,635	△283,562
配当金の支払額	△256,479	△256,066
その他	△3,159	△3,032
財務活動によるキャッシュ・フロー	△413,611	△242,667
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△88,659	488,445
現金及び現金同等物の期首残高	8,733,698	8,645,038
現金及び現金同等物の期末残高	※ 8,645,038	※ 9,133,484

## (5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (重要な会計方針)

## 1. 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。）

時価のないもの

移動平均法による原価法

## 2. たな卸資産の評価基準及び評価方法

## (1) 製品及び仕掛品

個別法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

## (2) 原材料

移動平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

## 3. 固定資産の減価償却の方法

## (1) 有形固定資産（リース資産を除く）

建物（建物附属設備を含む）、構築物並びに機械及び装置は定額法、それ以外は定率法であります。

ただし、2016年3月31日以前に取得した製造部門以外の建物附属設備及び構築物については定率法であります。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物及び構築物 2～50年

機械及び装置 2～7年

工具、器具及び備品 2～20年

## (2) 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法

なお、自社利用のソフトウェアは社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

## (3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数として、残存価額を零とする定額法を採用しております。

## 4. 引当金の計上基準

## (1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

## (2) 賞与引当金

従業員への賞与支給に備えるため支給見込額に基づき計上しております。

## (3) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

## ① 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、期間定額基準によっております。

## ② 数理計算上の差異、過去勤務費用の費用処理方法

過去勤務費用については、その発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（5年）による定額法により費用処理しております。

数理計算上の差異については、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により按分した額を、それぞれ発生の翌事業年度から費用処理しております。

## (4) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、役員退職慰労金支給規定に基づく当事業年度末支給額を計上しております。

## 5. キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

キャッシュ・フロー計算書における資金（現金及び現金同等物）は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヵ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

## 6. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

## (追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響につきまして、当社では十分な感染防止対策を講じ事業活動を継続しており、業績への影響は限定的であると見込まれます。

しかしながら今後、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が収束する時期は依然不透明であり、今後感染拡大状況が著しく変化した場合には当社業績への影響により繰延税金資産の回収可能性や固定資産の減損判定に影響を及ぼす可能性があります。

## (貸借対照表関係)

## ※1 担保資産及び担保付債務

担保に供している資産は、次のとおりであります。

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
建物	278,137千円	278,002千円
土地	364,327	364,327
計	642,464	642,329

担保付債務は、次のとおりであります。

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
長期借入金	108,341千円	108,345千円
1年内返済予定の長期借入金	99,996	149,998
短期借入金	291,663	241,657
計	500,000	500,000

(損益計算書関係)

※1 期末たな卸高は収益性の低下に伴う簿価切下後の金額であり、次のたな卸資産評価損が売上原価に含まれております。

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
	46,467千円	△6,294千円

※2 販売費に属する費用のおおよその割合は前事業年度72%、当事業年度66%、一般管理費に属する費用のおおよその割合は前事業年度28%、当事業年度34%であります。

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
運搬費	989,359千円	851,961千円
給料・賞与及び手当	1,289,061	1,442,598
賞与引当金繰入額	198,800	252,440

※3 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費の総額は次のとおりであります。

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
	28,127千円	28,799千円

※4 固定資産売却益の内容は次のとおりであります。

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
車両運搬具	112	—
計	112	—

※5 固定資産除却損の内容は次のとおりであります。

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
建物	1,734千円	419千円
構築物	0	—
機械及び装置	461	1,915
車両運搬具	0	—
工具、器具及び備品	0	578
解体撤去費用	4,117	5,245
計	6,313	8,159

(株主資本等変動計算書関係)

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

## 1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当事業年度期首 株式数(株)	当事業年度増加 株式数(株)	当事業年度減少 株式数(株)	当事業年度末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	4,192,000	—	—	4,192,000
合計	4,192,000	—	—	4,192,000
自己株式				
普通株式	988,786	—	—	988,786
合計	988,786	—	—	988,786

## 2. 配当に関する事項

## (1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当 額(円)	基準日	効力発生日
2019年6月21日 定時株主総会	普通株式	128,128	40	2019年3月31日	2019年6月24日
2019年11月8日 取締役会	普通株式	128,128	40	2019年9月30日	2019年12月2日

## (2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2020年6月26日 定時株主総会	普通株式	128,128	利益剰余金	40	2020年3月31日	2020年6月29日



当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

## 1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当事業年度期首 株式数(株)	当事業年度増加 株式数(株)	当事業年度減少 株式数(株)	当事業年度末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	4,192,000	—	—	4,192,000
合計	4,192,000	—	—	4,192,000
自己株式				
普通株式	988,786	—	—	988,786
合計	988,786	—	—	988,786

## 2. 配当に関する事項

## (1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当 額(円)	基準日	効力発生日
2020年6月26日 定時株主総会	普通株式	128,128	40	2020年3月31日	2020年6月29日
2020年11月11日 取締役会	普通株式	128,128	40	2020年9月30日	2020年12月1日

## (2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2021年6月25日 定時株主総会	普通株式	128,128	利益剰余金	40	2021年3月31日	2021年6月28日

(キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
現金及び預金勘定	8,645,038千円	9,133,484千円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	—	—
現金及び現金同等物	8,645,038	9,133,484

(企業結合等)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)及び当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)ともに関連会社はなく該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当社は配電制御設備製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 【関連情報】

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
㈱きんでん	3,912,153	配電制御設備製造事業
関工商事㈱	2,654,528	配電制御設備製造事業
住友商事マシネックス㈱	2,386,075	配電制御設備製造事業

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
㈱きんでん	3,230,799	配電制御設備製造事業
関工商事㈱	1,909,083	配電制御設備製造事業

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	4,406円22銭	4,644円23銭
1株当たり当期純利益	206円64銭	300円36銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	661,924	962,104
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	661,924	962,104
普通株式の期中平均株式数(株)	3,203,214	3,203,214

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	14,114,059	14,876,464
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	14,114,059	14,876,464
1株当たり純資産額の算定に用いられた期 末の普通株式の数(株)	3,203,214	3,203,214

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 5. その他

生産、受注及び販売の状況

## ① 生産実績

区分	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	増減	
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)
配電制御設備	21,106,172	18,384,722	△2,721,450	△12.9
計	21,106,172	18,384,722	△2,721,450	△12.9

(注) 表示金額は、販売価格によっており、消費税等は含んでおりません。

## ② 受注状況

区分	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)		増減	
	受注高 (千円)	受注残高 (千円)	受注高 (千円)	受注残高 (千円)	受注高 (千円)	受注残高 (千円)
配電制御設備	18,135,848	11,791,472	20,962,610	14,130,346	2,826,761	2,338,874
計	18,135,848	11,791,472	20,962,610	14,130,346	2,826,761	2,338,874

(注) 表示金額には、消費税等は含んでおりません。

## ③ 販売実績

区分	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	増減	
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)
配電制御設備	21,009,844	18,623,735	△2,386,108	△11.4
計	21,009,844	18,623,735	△2,386,108	△11.4

(注) 1. 表示金額には、消費税等は含んでおりません。

2. 主な相手先別の販売実績及び総販売実績に対する割合は、以下のとおりであります。

前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)			当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)		
販売先	金額(千円)	割合(%)	販売先	金額(千円)	割合(%)
㈱きんでん	3,912,153	18.6	㈱きんでん	3,230,799	17.3
関工商事㈱	2,654,528	12.6	関工商事㈱	1,909,083	10.3
住友商事マシネ ックス㈱	2,386,075	11.3	—	—	—